

# 「とやま温暖化ストップ計画〈富山県地球温暖化対策実行計画（区域施策編）〉」の概要

## 第1章 計画の基本的な考え方

### 1 計画改定の背景

- ◇ 人間活動が温暖化の主な要因である可能性が極めて高く、温暖化については疑う余地がない。
- ◇ 国の地球温暖化対策計画策定までは、これまでと同等以上の取組みを推進する必要がある。

### 2 計画の趣旨

県内の温室効果ガス排出抑制の総合的、計画的な推進

### 3 計画の位置付け

- ◇ 地球温暖化対策推進法に基づく県の実行計画
- ◇ 県環境基本計画の温暖化対策の個別計画

### 4 温室効果ガスの削減目標

- (1) 対象地域 富山県全域
- (2) 対象物質 二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン、パーフルオロカーボン、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素
- (3) 基準年度 2005年度
- (4) 目標年度 2020年度
- (5) 削減目標 基準年度（2005年度）比8%減

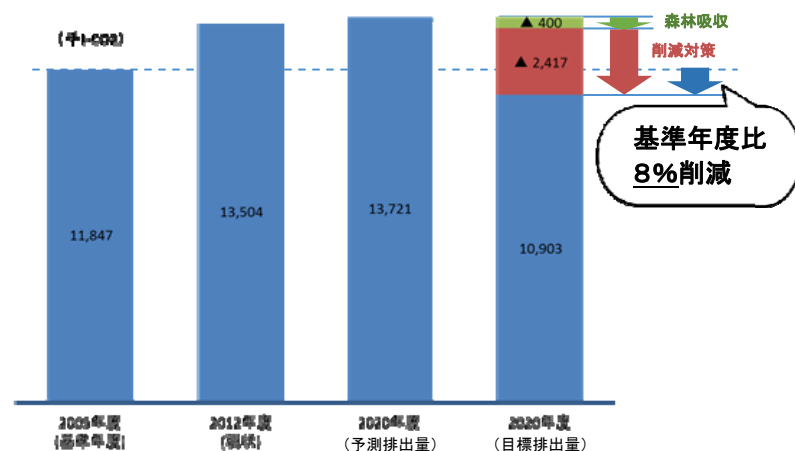
## 第2章 温室効果ガスの排出状況と将来予測

### 1 温室効果ガスの排出状況（2012年度）

- 温室効果ガス排出量は1,350万t-CO<sub>2</sub>で、基準年度比14.0%増加している。
- 部門別の二酸化炭素排出量は、基準年度と比較すると産業部門で18.5%、民生家庭部門で38.9%、民生業務部門で20.9%増加している。
- 産業部門からの排出量は、本県全体の48.5%を占め、全国(35.2%)と比べて割合が高い。
- エネルギー消費量は減少傾向にある一方、二酸化炭素排出量は電力排出原単位と連動し増減している。

### 2 温室効果ガスの将来予測（2020年度）

- 温室効果ガス予測排出量は1,372万t-CO<sub>2</sub>で、基準年度比15.8%増加している。（現状比 1.6%増加）



## 第3章 温室効果ガスの削減対策と削減可能量

### 1 削減対策の基本的な考え方

- ◇ 県民、事業者、行政などすべての主体による取組みを推進
- ◇ 本県の地域特性を活かした対策を推進
- ◇ 環境と経済の両立に資する対策を推進

### 2 省エネルギーの推進

- 住宅の省エネ性能の向上や省エネ機器等の導入促進、省エネ行動の促進
- 工場・オフィス等の低炭素化の促進、省エネ設備の導入促進、環境マネジメントシステムの普及促進
- 次世代自動車の導入促進、公共交通機関の利用促進、エコドライブの普及啓発

### 3 再生可能エネルギーの導入促進

※「富山県再生可能エネルギービジョン」に基づく導入促進

- 太陽光、小水力、バイオマス、地熱等多様なエネルギーの導入促進
- 再生可能エネルギーに関する情報提供、技術開発の支援

### 4 森林吸収源対策の推進

※「森林・林業振興計画」に基づく対策の推進

- 森林の整備・保全の推進、森林資源の利用、とやまの森を支える人づくりの推進
- 間伐材等の県産材の利用促進、持続可能な林業経営の推進

### 5 低炭素型まちづくりの推進

- コンパクトシティの構築、スマートコミュニティの形成、都市緑化の推進

### 6 循環型社会の構築

- 廃棄物の3Rの推進、廃棄物適正処理の推進、フロン類の管理の適正化

### 7 分野横断的施策の推進

- 環境教育・環境学習の推進、県民運動の展開、調査・研究の推進

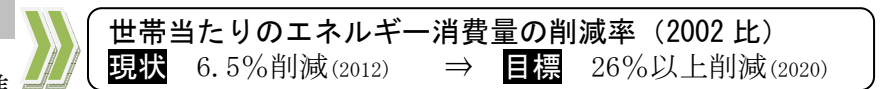
### 8 温室効果ガスの削減可能量

**削減可能量** 242万t-CO<sub>2</sub>      **森林吸収量** 40万t-CO<sub>2</sub>

## 第4章 重点プロジェクトと参考指標

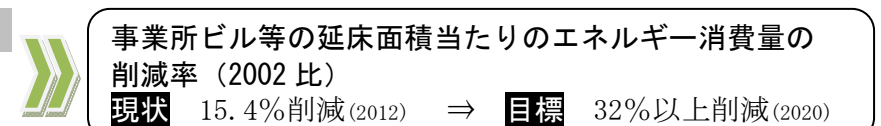
### 1 スマート・エコライフとやまプロジェクト

環境にやさしいライフスタイルの推進による省エネルギー意識の醸成や住宅の省エネ化、省エネ機器の導入促進による家庭の省エネルギー化の推進



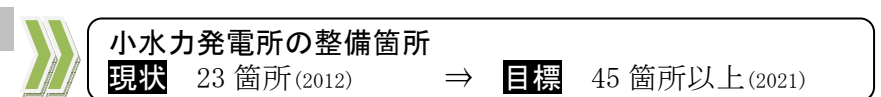
### 2 事業者の省エネアクション！プロジェクト

「とやまエコ・ストア制度」の推進による事業者の環境配慮行動の促進や環境マネジメントシステムの普及促進や運用改善、建築物の省エネ化、省エネ機器の導入促進による事業所の省エネルギー化の推進



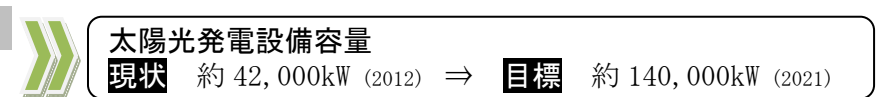
### 3 水の王国とやま 小水力発電導入促進プロジェクト

全国第2位の包蔵水力を活かした、農業用水路や中小河川での小水力発電の整備促進



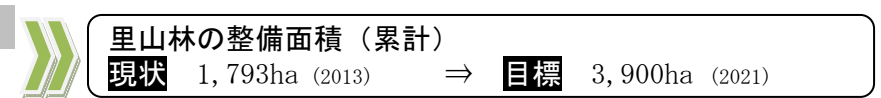
### 4 太陽光エネルギー活用促進プロジェクト

恵まれた住環境を活かした住宅用太陽光発電の導入促進やメガソーラーなど大規模太陽光発電の整備促進など、太陽光エネルギーの積極的な活用



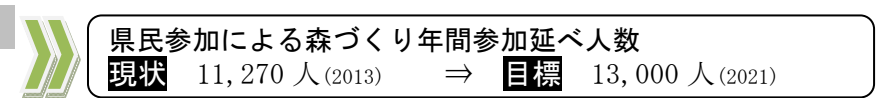
### 5 水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくり推進プロジェクト

里山林や混交林の整備等による多様な森づくりの推進、間伐等の森林整備により健全なスギ人工林の育成の推進・伐採後の確実な森林再生



### 6 とやまの森を支える人づくり推進プロジェクト

とやまの森づくりサポートセンターを通じた森林ボランティアへの活動支援、森林教室等による森づくりの大切さの理解醸成



## 第5章 気候変動がもたらす影響と適応策

避けられない地球温暖化の影響を軽減するため、適応策について積極的に取り組む

自然生態系	食料	健康	防災
○立山の植生やライチョウの生息数・生息環境などの状況把握 ○薬場の現状の把握、消長要因の解明、保全・復元技術の開発	○水稻の高温耐性品種の開発や適切な栽培技術の普及指導 ○適切な畜舎環境管理など生産技術の開発や普及啓発	○熱中症や感染症等に関する情報発信など各種広報媒体を活用した注意喚起の実施 ○危機管理体制・医療提供体制の確保	○河川の水位や土砂災害警戒情報等の迅速な提供 ○防災意識の普及啓発による自主防災組織の結成・活動の促進

## 第6章 計画の推進

### 1 県民、事業者、行政の役割

県民、事業者、行政が互いに連携・協力しながら、それぞれの立場において取組みを実施

### 2 計画の推進体制

国、市町村、地球温暖化防止活動推進センター、環境とやま県民会議と連携し、施策を推進

### 3 計画の進行管理

県内の温室効果ガス排出状況等を評価し、必要に応じて計画を見直し

## 本県の温室効果ガス削減対策（緩和策）の概要について

区 分		主な取組の概要(平成 30 年度)	
省エネルギーの推進	産業部門 民生業務部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>省エネ機器等の導入推進</li> <li>省エネ対策の支援</li> <li>建築物の省エネ化の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業環境施設設備資金融資 中小企業へ環境負荷低減等に資する設備の整備資金を融資</li> <li>エコアクション 21 推進事業 講習会や個別アドバイスによる支援</li> </ul>
	民生家庭部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>省エネ行動の促進</li> <li>省エネ機器等の導入促進</li> <li>住宅の省エネ化の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品ロス削減県民チャレンジ推進事業 ロスゼロウィーク県民チャレンジの実施、食材の使いきりに関するセミナーの開催支援など</li> <li>とやま環境未来チャレンジ 小学校で温暖化対策等に関する学習を実施、家族ぐるみでの実践を促進</li> <li>富山県住みよい家づくり資金融資 個人住宅（既存住宅）の省エネ改修（断熱改修、高効率給湯器の設置）等への融資</li> </ul>
	運輸部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコドライブの推進</li> <li>公共交通機関の利用推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコドライブ推進事業</li> <li>ノーマイカー運動「ウォーク&amp;ライド」推進事業</li> </ul>
再生可能エネルギーの導入促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電の導入推進</li> <li>小水力発電の導入推進</li> <li>バイオマス利用の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギー利用促進資金融資 県内中小企業への発電設備導入資金を融資</li> <li>上百瀬発電所（仮称）建設事業 南砺市利賀村上百瀬地内に小水力発電所を建設</li> <li>団体営地域用水環境整備交付金事業</li> <li>木質バイオマス利用施設等整備事業</li> </ul>	
森林吸収源対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林の保全・整備の推進</li> <li>森林資源の利用</li> <li>森を支える人づくりの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>造林事業</li> <li>みどりの森再生事業</li> <li>とやまの木で家づくり支援事業</li> </ul>	
低炭素型まちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通の円滑化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>信号灯器の LED 化</li> <li>交通管制システムの高度化更新</li> </ul>	
循環型社会の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>3Rの推進</li> <li>フロン類適正管理の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「とやまのエコフィード」利用推進支援事業</li> <li>フロン排出抑制法の施行 フロン排出抑制法に基づく立入検査等</li> </ul>	
分野横断的施策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境教育・環境学習の推進</li> <li>県民運動の展開</li> <li>調査・研究の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>とやまエコ・ストア普及・拡大事業 25年10月に創設した「とやまエコ・ストア制度」により、県民へのエコライフの定着・拡大を推進</li> <li>食品ロス・食品廃棄物削減対策事業 3015 運動の推進、食べきりサイズメニュー導入の促進等</li> <li>地球温暖化防止活動推進センター支援事業</li> <li>温暖化による降雪の将来変化と消雪用地下水の合理的利用に関する研究 温暖化による降雪の将来変化を予測し、冬期間の地下水位への影響を解析</li> <li>産学官イノベーション推進事業（新商品・新事業創出枠） 環境・エネルギー分野における産学官連携による新商品・技術開発を支援</li> </ul>	